

家が実験室！？

Zoom理科実験

【実験内容】

家庭にあるものを用い、二酸化炭素を発生させる実験と、ナスの皮に含まれる成分を、水よう液に溶かして反応を確かめる実験。

【必要なもの】 ※ご家庭でご用意ください。

ナス1本、食酢少量、レモン果汁、重曹(掃除用でもOK)またはベーキングパウダー少量、おろし金またはやすり(紙でも金属でもOK)、透明なコップ2～3個、水。(コップ3つに半分ほど入る量 500mLあれば十分です)

【実験方法】

- ① ナスの皮をやすりでこすり、コップ半分ほどの水に混ぜる。(紫色の水よう液になる)
- ② 紫の水よう液に食酢、レモン果汁などを入れると、色が変化する。(ピンク色の水よう液になる)
- ③ 色が変化したのは水よう液が酸性になったから。息を吹き込んだり、他の液体を入れてみよう。
- ④ コップに入れた食酢に重曹を入れると泡を出しながら反応する。(二酸化炭素が発生する)レモン果汁でも同じ変化が起こる。

身近にある不思議を、一緒に楽しみましょう！